

官民共創の新しいまちづくり協議会 議事概要

会議名	第 10 回伊那弥生ヶ丘高校将来活用 WG			
開催日	2025 年 10 月 1 日(水)			
開催時間	開会	18 : 00	閉会	19 : 50
開催場所	伊那市役所 3 階 3 0 4 会議室			
出席者				
協議会・WG メンバー	平賀裕子氏、山本風音氏、吉岡秀幸氏、平賀研也氏			
事務局・職員	商工観光部：柴商工振興課長、中谷商業労政係長			
関係者	—			
欠席者	大塚純氏、須永理葉氏			
議事	1 10 月 12 日（日）「可能性 2」多様な学びとは？～「学びの新しい当たり前」を一緒に考えよう！～について 2 今後のスケジュールについて			

議事項目	概要	次のステップ
1 10 月 12 日（月）「可能性 2」多様な学びとは？～「学びの新しい当たり前」を一緒に考えよう！～について		
①役割分担、	○全体進行：平賀裕子、須永理葉 ○スケジュール 12:00 WG 集合。松本さん、竹内さん来庁 ・昼食をとりながら打ち合わせ 13:00 挨拶、趣旨説明 ・「学び」を軸にした伊那弥生ヶ丘高校の跡地活用の流れについて ※今回は学校教育に限った話ではないということ ころを最初に説明する。 13:10 ゲスト話題提供 ・松本さんから（20 分） ・竹内さんから（10 分） 13:45 登壇者話題提供 ・平賀研也さん（5 分） ・山本風音さん（5 分） 14:00 4 人でパネルディスカッション（30 分） ・進行：平賀研也さん ※パネルディスカッションで質問を受け付けたい。 14:30 休憩（10 分） 14:40 対話の場（1 時間程度、時間調整含む） ※アイスブレイクを実施するかは当日検討 15:50 ふりかえり、シェア	・

	松本さん、竹内さんからコメント 16:00 終了 ○録画について ・ 広く関係者に聞いてほしい。 ⇒ 録画する。(ZOOM)	
②対話の方法	○具体的な事業を考えることを対話の時間にやりたい ・ 今回のテーマから「収益性」を考えることはハードルが高い。 ・ 前回テーマの合宿と異なり、政策としてはこれから の内容であり、抽象的な話になると思われる。 ・ 現在民間団体がやっている事業をそのまま弥生に移 すという考えはやめてほしい。 ⇒ ・ WG メンバーが「こんなところを作りたい」と 提案し、それに分かれて対話することに決定 ・ ワークシートは作らずに、模造紙+付箋で対話 を進める。	
③準備品	・ 模造紙 ・ 付箋 ・ プロジェクター等一式 ・ 録画用 PC (平賀さん用意) ※登壇者に確認して必要であれば、WIFI 機器設置	
2 今後のスケジュールについて		
①持続可能な 居場所運営 をテーマに した開催に ついて	・ 話題提供者が忙しい方なので、日程がとれるか確認 する。 ・ 開催が難しいようであれば、10/12 でインプットの 場を終了し、プレゼン大会開催に向け準備してい く。	
②プレゼン大会 について	・ これまでの参加者から選ぶだけでなく、広く公募し て開催したい。	